

令和2年度 環境活動スタート事業

1 実施校

郡山市立片平中学校（全学年）

2 実施日

令和2年11月17日（火曜日）

3 内容

「だれ一人取り残されないために＝僕の国キリバスからのメッセージ＝」をテーマに、一般社団法人日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノ氏による講演会を行いました。キリバスの歴史や現状、また、地球温暖化が及ぼす影響について、資料映像（VTR）や写真を交えながら分かりやすく説明しました。



4 講演を聞いての感想

キリバスの厳しい状況を知り、本当に他人事ではないし、僕たち一人ひとりが協力し、少しでも地球温暖化を止めるために努力していきたいと思いました。

私は、この講演会で初めてキリバスという国があることを知りました。キリバスでは、地球温暖化の影響がすごくて、大変な被害にあっているのを見て悲しく思いました。だから、私もなるべく二酸化炭素を出さないようにしたり、エコに取り組んでいきたいです。

話を聞く前に、地球温暖化で海面が上がり、沈みそうな島があることは知っていました。僕は地球温暖化について今までは無関心でした。

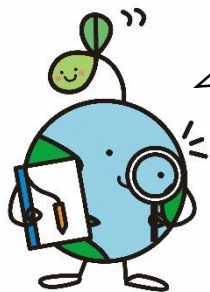
でも、キリバスの話を聞いて思っていた以上に大変だということがわかりました。CO₂の排出量も日本より少ないのに、日本より影響が大きいのは、おかしいと思いました。少ししかできないけれど無駄を減らすことをしようと思いました。

講演を聞いて、環境を守ることは、人々の命を守ることがわかりました。キリバスも含めて、小さな島が無くならないために環境を守りたいです。

今までは地球温暖化の話を読んでも、ずっと目を背けてきたが、もうそんな場合ではないということを実感した。これからは、自分にできることを積極的に見つけ、それを行動に移していくようにしたいと思った。

キリバスの現状を知り、地球温暖化の危険性をより身近に感じました。また、お話の中で地球温暖化は、気候変動だけでなく、人々の思い出の場所をも奪ってしまうと聞いて、自分自身もSDGsを意識した生活を送りたいを思いました。

日本の二酸化炭素排出量はトップクラスであり、キリバスの二酸化炭素の排出量は世界で2番目に少ないのに、地球温暖化の影響を日本よりも受けていて、また、日本のゴミがキリバスの海を汚しているということを初めて知り、とても申し訳ないと思いました。普段何気なく生きていて、地球温暖化について考えることがなかったので、これから意識する良い機会になりました。ありがとうございました。



福島県の地球環境保全の
キャラクター「エコたん」

講演を聞いて、自分にもできそうだったこと、やってみようと思ったことは何かな？また、それを実践してみてどう感じたかな？

- 電気を使わないときは、コンセントからプラグを抜く。
- 節電、節約

節電や節約をするようになりました。使っていないコンセントを抜いたり、ヒーターの設定温度を下げたりしました。少しでも地球温暖化を防ぎたいと思います。



- 水を出す時間を減らす

手を洗う時やお風呂に入る時などに水を出す時間を減らすことができました。これからも環境に気をつけて小さな島がなくならないようにしたいです。



- 食卓にあるものはなるべく好き嫌いせずに食べる。

野菜や果物など、自分で食べられる範囲で食べるのができた。一見地球温暖化防止とは何の関係もないと思っていたことでも、実は関係があったりするから、これからも自分のできる範囲で取り組んでいきたい。



- マイバッグを活用すること。
- ごみを分別して出すこと。

今回、エコなことを実践してみたことは、成果が目に見えることはないけど、楽しいということです。これからもエコなことに楽しみながら取り組んでいこうと思います。



- 必ずエコバッグを持参。
- ストープ・電気・水を必要最低限までおさえて使う。
- 車をあまり使わないようにする。
- 給食を残さず食べる。
- なるべくゴミを出さないように努める。

お出かけ、お買い物の際は、エコバッグを持参しました。また、近くのコンビニへは歩くように、妹と両親に言って、それを実行しました。給食は、自分の食べられる範囲で食べました。ゴミを出さないように、着なくなった服をそうきんにして再利用することができました。意識するだけで、行動がこんなにも変わるんだなあと思いました。これからもつづけていきます！

